

令和3年度 第1回教育研究評議会議事要録

日 時 令和3年4月15日（木）13:30～14:50
場 所 Teams（オンライン）開催
出席者 太田学長，久留主理事，佐川理事，山岸理事，鳥羽田理事，菊池理事，金野副学長，西川副学長兼全学教育機構長，折山副学長，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長，原口図書館長，鈴木評議員，高橋評議員，瀧澤評議員，野崎評議員，岡田評議員，金評議員，乾評議員，鎌田評議員，大久保評議員，木下評議員，安評議員

議 題

審議事項

- 1 一般社団法人茨城県経営者協会との「共同研究」推進に関する協定の締結について
- 2 インドネシア国スリウィジャヤ大学との交流協定更新について
- 3 学長選考会議委員の選出について
- 4 茨城大学大学院共通科目規程の一部改正について

報告事項

- 1 教員の人事について
- 2 第4期中期目標期間に係る中期目標・中期計画（骨子案）について
- 3 令和3年度科学研究費助成事業交付内定状況について
- 4 令和3年度入学者選抜の実施及び受入状況について

議 事 概 要

I 審議事項

- 1 一般社団法人茨城県経営者協会との「共同研究」推進に関する協定の締結について
学長から，一般社団法人茨城県経営者協会との「共同研究」推進に関する協定の締結について，資料1に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，金野副学長から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。
- 2 インドネシア国スリウィジャヤ大学との交流協定更新について
学長から，インドネシア国スリウィジャヤ大学との交流協定更新について，資料2に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，池田全学教育機構国際教育部門長から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。
- 3 学長選考会議委員の選出について
学長選考会議委員の選出について，総務課長から説明があり，審議の結果，資料3のとおり了承された。

- 4 茨城大学大学院共通科目規程の一部改正について
学長から、茨城大学大学院共通科目規程の一部改正について、資料4に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、教育支援課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

II 報告事項

- 1 教員の人事について
学長から、教員の人事について、資料5に基づき報告があった。
- 2 第4期中期目標期間に係る中期目標・中期計画（骨子案）について
佐川大学戦略・IR室長から、第4期中期目標期間に係る中期目標・中期計画（骨子案）について、資料6に基づき報告があった。

【主な意見】

- ・第4期中期目標の選択について、博士課程に関する項目が未選択となっているが、国立大学として博士課程には力を入れるべきであると考え。博士課程に注力していないというメッセージにも取られかねず、博士課程の学生数や共同研究の件数に悪い影響が出てくることを危惧する。
 - ・ミッションの再定義を経て明らかとなった大学の強みや特色を踏まえ、第4期の目標選択を行うことが望ましいと考える。
 - ・目標設定にも平均の水準をより高い水準に上げることや低い水準を平均まで引き上げることなどがあり、詳細な目標設定は今後検討していくことではあるが、大学の戦略として、共通指標への影響が大きいダイバーシティに力を入れるというのも一つの戦略であると考え。
 - ・目標の指標については、十分に検討を行い、指標の数が増えすぎないようにしていただきたい。
- 3 令和3年度科学研究費助成事業交付内定状況について
金野副学長から、令和3年度科学研究費助成事業交付内定状況について、資料7に基づき報告があった。
- 4 令和3年度入学者選抜の実施及び受入状況について
折山副学長から、令和3年度入学者選抜の実施及び受入状況について、資料8に基づき報告があった。

III 監事からの意見

- ・一般社団法人茨城県経営者協会と結んだ協定では、積極的に大学の方から働きかけて共同研究を増やしていただきたい。

IV その他

- ・折山副学長から、令和3年度のオープンキャンパスは、感染症の状況次第で対応を変える必要があるが、前年度と同様にオンラインも活用しつつ、入構する人数や時間に制限を掛けたうえ、対面のイベントとして実施する方針で学内での検討を行っていく旨の報告があった。

次回 教育研究評議会開催

5月13日（木） 14時00分から